



会長 / 大嶋 秀男 幹事 / 林 高弘 クラブ会報委員長 / 多胡 友弘



2020.3.3

2019～2020年度 国際ロータリー会長  
マーク・ダニエル・マローニー

2019～2020年度 国際ロータリーのテーマ  
「ロータリーは世界をつなぐ」

2019-2020・第18号

水と衛生月間

2019～2020年度クラブテーマ

「ロータリーを楽しもう」 — 笑顔と友情と誇りをもって —

[本日の例会] 会長の日・雑誌の日

[次回予定] 3/10(火) 休会

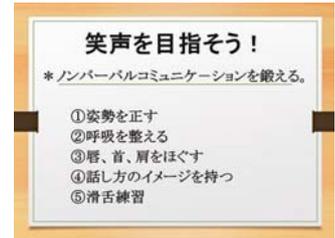
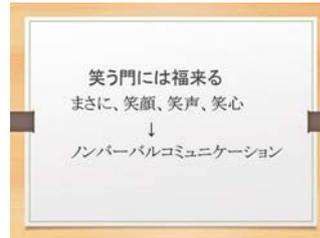
3/17(火) 新会員卓話 高田幸紀会員

・・・例会報告 / 2月25日(火)・・・

### ■卓話「幸せを呼び込む 運氣アップのコミュニケーション」 フリーアナウンサー 久林純子様

<ご来訪者>

フリーアナウンサー 久林 純子様  
群馬クレインサンダーズ 横田 卓様  
天田 純介様



久林 純子様  
ありがとうございました。



水上プログラム委員長より  
卓話講師のご紹介



「幸せを呼び込む運氣アップの  
コミュニケーション」  
久林純子様

### ■ニコニコBOX(2月25日)

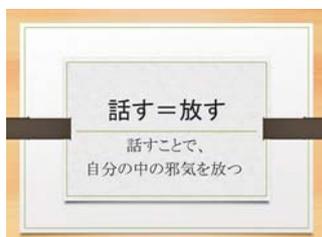
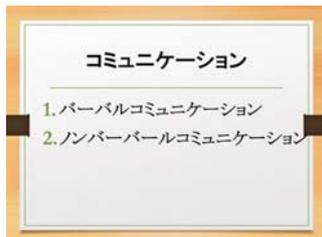
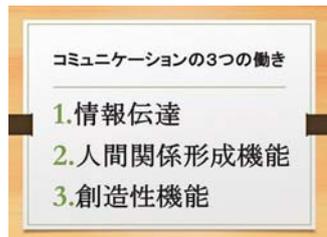
- 水上 勝之君 久林純子さま、ようこそいらっしゃいませ!
- 須永 利治君 ようこそ久林さん、卓話楽しみです
- 石橋 克美君 久林純子先生、本日は宜しくお願いします
- 橋爪 良真君 赤い糸祈願祭期間中、特別限定御朱印やっています

### ■ロータリー財団寄付

- 柳澤 佳雄 君
- 水上 勝之 君

### ■米山記念奨学会寄付

- 柳澤 佳雄 君
- 水上 勝之 君



### ■食事状況(2月25日)

※食事のムダをなくすために、  
出欠・食事有無の連絡に  
ご協力お願い致します(SAA)

食事数	26食
無連絡欠席者	1名
食事余り	3食

### ■出席報告 (2月25日)

会員総数	37名
出席計算会員数	35名
当日出席者	22名
会場出席率	62.86%



**スポンサー協賛**  
 西シーズン、一番お申込みいただいたスポンサー商品となっております。  
 高崎市一体で取り組むこの機会に是非ご協賛をお願いします。

**料金表**

赤線: A4 1ページ広告	20万円	(※上記は過去実績です)
青線: A4 1/2ページ広告	10万円	
緑線: A3 社名掲示広告	5万円	(概算・制作費別)

**特典①:** ホームゲームの2階自由席10枚プレゼント  
**特典②:** 会場入り口に用意するペナントを作成し掲示  
 掲示終了後にプレゼントいたします

**チケット価格表**

席種別	金額	備考
アリーナ前席	4,000円	
アリーナ前席	3,000円	
アリーナ前席	2,000円	
アリーナ前席	1,500円	
アリーナ前席	1,000円	
アリーナ前席	500円	
アリーナ前席	300円	
アリーナ前席	200円	
アリーナ前席	100円	

**【スポンサー申込、チケットに関するお問い合わせ】**  
 営業担当: 天田(あまた)が横田までお気軽にご連絡くださいませ。  
 天田: 080-4153-9501 横田: 080-4612-8554



チケットあります!

## 群馬クレインサンダーズ VS 福島ファイヤーボンズ のご案内

~~3月11日(水)19時試合開始~~

※新型コロナウイルス対策のため、開催延期となった事が B.LEAGUE より発表されました。  
 振替試合等については改めて発表されるとの事です。

## ■国際ロータリー第2840地区 20周年記念祝賀会 2月23日(日) 伊勢崎プリオパレス



### ◆二十四の節気と七十二候◆ 雨水 末候 草木萌え動く(そうもくもえうごく)

新暦では、およそ三月一日～四日頃

次第にやわらぐ陽光の下、草木が芽吹き出すころ。  
 冬の間に蓄えていた生命の息吹が外へ現われはじめる季節。

【候のことば】 草木の息吹

ふと気づけば道ばたに咲いている名もない花に目を向けて歌にするほどに、古来自然と人は近しく暮らしていました。雨水も末候となると春の気配が増し、草木の息吹をそこここに感じてきます。

【旬の草花】 緑繁縷(みどりほこべ) 【旬の野菜】 菜花(なばな) 【旬の魚介】 蛤(はまぐり)

【旬の兆し】 木(き)の芽起(めお)こし

雨水のこの時期に降る雨を、木の芽起こしといいます。植物が花を咲かせるための大切な雨で木の芽が膨らむのを助けるように降ることからその名で呼ばれます。また催花雨(さいかう)とも木(き)の芽萌(めも)やしとも。植物にとって、ひと雨ごとに春が来るころ。

【旬の行事】 浜下(はまうり)

旧暦の三月三日、沖縄では娘が浜に行き、潮干狩りを楽しんだり、お重(じゅう)やよもぎ餅などのごちそうを食べたりする浜下りというならわしがあります。女性の健康を祈るもので、そもそも浜の白い砂を踏むことによって身を清めるという信仰に由来するようです。

(日本の七十二候を楽しむ - 旧暦のある暮らし - より)

ののはな 谷川俊太郎

はなのののはな  
 はなのなにあに  
 なずなののはな  
 なもないのばな

